中国広東省(広州、深圳)経済視察ミッション 団員募集のご案内

中国最大の人口・経済規模を誇る広東省は消費市場としても 国内シェアでトップであり、自動車生産台数は年間300万台超、 スマートフォン生産台数は国内シェアの4割以上に達しています。 中でも、深圳市は中国最大級の技術開発拠点であり、最先端技術 が集まる産業の集積地として目覚ましい成長を遂げています。

今回、アジア経済交流センターでは広州市と深圳市を巡る経済 視察ミッションを企画しました。団長は当機構専務理事の島崎慎一 が務めます。現地企業や政府関係機関での視察・意見交換を通じ て、同地でのビジネスチャンスを探ります。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。



ミッションのポイント

- 1 広州、深圳を効率よく視察 都心部から離れた企業にも効率よく訪問できます。
- 2 現地企業や政府関係機関との意見交換 中国でのビジネスに関するチャンスと課題について 率直な意見交換ができます。
- 3 参加者様同士でのネットワーク作り 現地訪問以降も当センターの勉強会「中国研究会」で 引続き情報交換いただけます。



募集要項

- 日 程 令和2年3月2日(月)~6日(金) 4泊5日
- 訪 問 先 中国広東省(広州、深圳) (行程の詳細は裏面参照)
- 主 催 (公財)富山県新世紀産業機構 アジア経済交流センター
- 参加費 約20万円/お一人様 ※ビジネスクラス利用の場合はご相談ください。
 - ※ 為替や航空料金等の変動により追加又は減額が生じる場合があります。
 - ※ 途中参加、離団の場合はお問い合わせください。
 - <参加費に含まれるもの>

航空運賃(エコノミークラス)、宿泊費(シングル朝食付き)、現地移動、昼食3回、夕食1回

<参加費に含まれないもの>

行程表に記載されている項目以外の移動・飲食費用、海外旅行傷害保険等

- 定 員 10名程度
- 申込締切 令和2年1月20日(月)
- 申込方法 裏面の申込書に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてお申込みください。
- 旅行取扱 (株)東和観光
- 問合せ先 (公財)富山県新世紀産業機構 アジア経済交流センター 藤本、宮原

電話: 076-432-1321、FAX: 076-432-1326、E-mail: asia@tonio.or.jp

中国広東省(広州、深圳)経済視察ミッション行程 [予定]

	月日	訪問先	時間	内容	食事
1	3/2 (月)	富山.	7:10	富山空港 発 (8:15 羽田空港着)	朝: 一 昼: 機内
			13:50	広州白雲国際空港 着 (9:25 羽田空港 発)	
		広州	16:00	ジェトロ広州事務所 ブリーフィング	全·險內 夕:自由参加
			夜	夕食(自由参加) (広州泊)	少.日田参加
2	3/3 (火)		午前	現地日系企業訪問	
		広州	午後	中国国際貿易促進委員会広東省委員会訪問	朝:〇
		•		現地企業訪問	昼:○
		深圳	夜	訪問先企業等との夕食懇談会	タ:○
				深圳へ移動 (深圳泊)	
	3/4 (水)	深圳	午前	現地日系企業訪問	朝:〇
3			午後	深圳市商務局、現地企業訪問	昼:○
				夕食(自由参加) (深圳泊)	夕:自由参加
	3/5 (木)	深圳	午前	現地企業訪問	朝:○
4			午後	現地視察	母:○
		広州		夕食(自由参加)	
				広州へ移動 (広州泊)	夕:自由参加
5	3/6 (金)	広州	9:35	広州白雲国際空港 発(14:35 成田空港 着)	朝:○
		•	19:00	富山空港 着 (18:00 羽田空港 発)	粉.
		富山	13.00	田川工作 有(10.00 初川工作 光)	(旦: 1)双[7]

※日程、搭乗便、訪問先は事情により変更となる場合があります。

中国広東省(広州、深圳)経済視察ミッション 参加申込書

FAX: 0.76-4.32-1.326 / EX- ν : asia@tonio.or.jp

担当:(公財)富山県新世紀産業機構 アジア経済交流センター 藤本、宮原

会 社 名	(英語表記)
会社住所	〒	
事業内容		
役 職	(英語表記)
氏 名	(英語表記)
連絡先	電話: FAX:	
E-mail		

- ※お申込み後、旅行会社からご出発までに必要な案内をご本人様にお送りいたします。
- ※ご記入いただきましたお客様の情報は適切に管理し、本事業運営のためのみに利用します。 個人情報保護管理者:アジア経済交流センター長